

乙訓青年会議所は「明るい豊かな社会」の実現を目指し、1979年に創立して以来、先輩諸兄姉が英知と勇気と情熱をもって何事にも果敢に挑戦し、地域に貢献する組織として運動を展開してこられました。入会間もないメンバーが役職を担う現在、今後も組織を継続的に発展させるには、地域の方々からの負託と信頼に応える公益法人として、組織運営をしっかりと継承し次代に引き継ぐ必要があります。

本年度、総務財政委員会では38年間に渡り培われてきた守るべきルールを徹底し、妥協することなく厳しくも優しい組織運営を行います。そして、新たな発想で挑戦し続ける志高きメンバーの「想いを形にする」ために下支えし、次代を担う人財を育成する気概で乙訓青年会議所の発展に繋がります。

まずは、建設的で活発な議論ができる円滑な会議運営とするために、各委員会との連絡を密に取り、情報の共有と意思の疎通を図ります。そして、「計画立案・実行・結果検証・改善」というサイクルの中で、事業計画、事業報告、引き継ぎに携わる責任を自覚し、実施される事業がより洗練されたものとなるように下支えします。また、皆様から頂いた貴重な財源を効果的に活用するために、公益性のある予算編成と予算執行の審査を行います。さらに、公益法人として地域の方々から信頼されるために、コンプライアンスを順守し透明性のある管理体制を築きます。そして、今後も乙訓青年会議所の運動を継続するために、組織の根幹である定款、規則に関して検証し、各項目の意味を理解した上で、未来を見据えた改定を行います。また、本年度も一丸となって運動を展開するために、役員セミナーでは、役員全員に理事長所信に基づいた一年間の運動の方向性を理解し意思統一を図るとともに、事務事項説明会では、会議運営のシステムや議案書の作成におけるルールの周知徹底を図ります。そして、乙訓青年会議所の運動を次代に引き継ぎメンバーの活動意欲の向上に繋げるために、12月例会では、本年度の活動を振り返り総括するとともに、顕著な活躍をしたメンバーを称え自身の成長を感じて頂きます。また、地域に貢献できる組織として大きな運動を展開するために、積極的に会員拡大に取り組み、愛する乙訓の創造に向けた青少年育成事業、まちづくり事業や防災に関する事業にも参加協力します。さらに、未来を見据えたビジョン会議にも参加協力し、乙訓青年会議所の発展に繋がります。

むすびに、まずは私自身がいつ如何なる時にも青年会議所活動に関して前向きに取り組む姿勢を見せ、何事にも打ち克てる志高い青年となることで委員会メンバーを牽引します。そして、委員会メンバーが互いに切磋琢磨し絆を深めながら、一人ひとりが成長し輝ける委員会運営を行い、「全てはみんなのために」をテーマに私たちが土台となって各委員会を支え、乙訓青年会議所がさらに誇りある集団となるよう信念をもって邁進してまいります。